

聞いてきました まちの声

表紙によせて VOL. 5

日本茶インストラクター協会福岡県支部長 三宅 浩史 氏



黒木町田代において三宅銘茶農園を営む三宅支部長に、日本茶インストラクター協会の概要、活動内容等についてお聞きしました。

八女茶に対する熱い思いを語っていただいた中で、日本茶離れによる八女茶の厳しい状況を踏まえ、国内外の消費拡大に向けて希望が持てる話を伺い知ることができました。

日本茶インストラクター協会についてお聞かせください。

2000年4月に会員の活動支援を目的として設立されました。福岡県支部の会員数は現在約160名で、最近では茶業界以外の一般の方、特に女性の資格取得者が増えています。

日本茶インストラクターとはどのような資格ですか。

日本茶の知識、淹れ方等お茶に関する全般のスキルを必要とする資格で、学科試験、実技試験に合格した人に与えられる資格です。年々難しくなって合格率は30%位ようです。

福岡県支部の主な活動内容を教えてください。

八女新茶まつりでの実演、県庁11階の福岡よかもんひろばにおける子ども向けの八女茶教室をはじめ様々なイベントを通して、八女茶の普及促進を目的として活動しています。

八女市だけでも急須で飲む習慣をもっと普及させることはできないでしょうか。

近年は、若年層を中心にペットボトルが大半を占めていますが、急須で淹れたお茶を飲まれると皆さんが美味しいと言われます。

この旨味の違いをいかに伝えていくかが重要なポイントと思っています。

今後の目標についてお伺いします。

茶摘み等体験の機会をつくり、お茶好きの人を一人でも多く増やしたいと思っています。

また、会員同士の交流を深めインストラクターの資質向上に努めて参ります。

市議会へのメッセージをお願いします。

市民の意見をしっかり聞き留め、行政に伝えるとともに政策実現につなげていただきたい。

16～17ページ関連記事

インストラクター直伝 お茶の淹れ方特集

議会を傍聴しませんか？

次回定例会

6月2日(水)予定

立花庁舎議場 午前10時から

八女市議会事務局23-4922



スマートフォンやタブレット端末で

議会中継を見ることができます

<http://www.city.yame.fukuoka.jp/shisei/12>
インターネットから「八女市議会」を検索
「議会インターネット中継」をクリック！

編集後記

議会だよりをリニューアルし、一年が経過しました。議会だよりの役割は、皆さんに八女市議会を知っていただくことです。▼コロナ禍で経済が冷え込む中、税金の使い方を精査し、市民の皆さんへ伝えることが大事なことだと思っています。▼今後、さらに分かりやすい議会だよりの研究し、改善を積み重ねてまいります。 高山正信

発行責任者	議長	角田 恵一
議会だより編集委員会	委員長	高橋 信広
副委員長	大坪久美子	
委員	松崎 辰義	
委員	井上 賢治	
委員	牛島 孝之	
委員	堤 康幸	
委員	田中 栄一	
委員	川口 正信	
委員	高山 正信	

